

第【 1 】学年 教科【 国語 】 担当【 】

1 学習目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 使用教科書・教材

教科書 『国語1』（光村図書）『中学書写1、2、3年』（光村図書）
 副教材 『国語スイッチ1』（正進社）
 『あかねこ漢字スキル』（光村教育図書）
 『学習の記録ノート』（創育）
 『夏の補充学習』（学宝社）

3 学習内容および学習時期の目安

	単元名	学習内容（教科書項目名）
1 学期（4～7月）	言葉に出会うために 1 学びをひらく 〔聞く〕情報を聞き取り、要点を伝える 2 新しい視点で 発見したことをわかりやすく書く 3 言葉に立ち止まる 〔書く〕詩の創作教室 心情を表す言葉 情報×SDGs	・朝のリレー ・声を届ける 野原はうたう 書き留める／言葉を調べる 続けてみよう ・はじまりの風 ・季節のしおり 春 ・言葉1 音声の仕組みや働き ・話の構成を工夫しよう ・一枚の写真をもとにスピーチをする ・漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1 ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・情報整理のレッスン 比較・分類 ・情報を整理して説明しよう ・言葉2 指示する語句と接続する語句 ・空の詩 三編 ・言葉3 さまざまな表現技法 ・比喻で広がる言葉の世界 ・文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう ・文法1 言葉の単位（P242-245） ・語彙を豊かに ・情報収集の達人になろう ・コラム 著作権について知ろう ・いつも本はそばに 読書を楽しむ ・本の中の中学生 あと少し、もう少し／西の魔女が死んだ ・読書案内 本の世界を広げよう ・コラム 本との出会い ・季節のしおり 夏

2学期（8～12月）	4 心の動き 案内文を書く 5 筋道を立てて 6 いにしえの心にふれる 7 価値を見いだす	・大人になれなかった弟たちに…… ・星の花が降るころに ・項目を立てて書こう ・[推敲] 読み手の立場に立つ ・言葉4 方言と共通語 ・聞き上手になろう ・質問で話を引き出す ・漢字2 漢字の音訓 ・漢字に親しもう2 ・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・思考のレッスン1 意見と根拠 ・根拠を明確にして書こう ・資料を引用して報告する ・漢字に親しもう3 ・文法への扉2 言葉の関係を考えよう ・文法2 文の組み立て（P246-250） ・聴きひたる 大阿蘇 ・季節のしおり 秋 ・古典の世界 ・音読を楽しむ いろは歌 ・蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から ・古典の言葉 今に生きる言葉 ・[書く] 故事成語を使って体験文を書こう 漢文を読む ・「不便」の価値を見つめ直す ・[書く] 筆者の主張に対する自分の意見を書こう ・思考のレッスン2 原因と結果 ・漢字に親しもう4 ・[話し合い（進行）] 進め方を考えよう ・季節のしおり 冬 ・話題や展開を捉えて話し合おう ・グループで語り合い、ものの見方を広げる ・いつも本はそばに ・研究の現場によこそ ・四百年のスローライフ／ ・はやぶさ2 最強ミッションの真実 ・読書案内 本の世界を広げよう
3学期（1～3月）	8 自分を見つめる 一年間の学びを振り返ろう	・少年の日の思い出 ・[書く] 別の人物の視点から文章を書き換えよう ・漢字に親しもう5 ・文法への扉3 単語の性質を見つけよう ・文法3 単語の分類（P251-254） ・二十歳になった日 ・構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く ・漢字3 漢字の成り立ち ・要点を資料にまとめ、発表する ぼくがここに

4 評価規準およびその方法

	評価規準	評価項目・方法
知識・技能	・音声の働きや仕組みへの理解を深めている。 ・小学校学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。 ・小学校学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増やすとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・原因と結果、意見と根拠などの情報と情報の関係について理解している。 ・比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ・古典には様々な種類の作品があることを知っている。 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。 ・字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書いている。 ・漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書いている。 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	定期考査 小テスト ワークシート 書写の成果物
思考・判断・表現	・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明	定期考査 小テスト ワークシート レポート 作文 発表（スピーチ、プレゼンテーション等）

	確にしている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 ・根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ・文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	
主体的に学習に取り組む態度	・すすんで文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く二つの文章を読み比べながら、場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。 ・すすんで日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理して伝える内容を検討し、学習課題にそって伝え合おうとしている。 ・積極的に言葉の単位について理解するとともに、見通しをもってその役割を考えようとしている。 ・粘り強く文章の要旨を把握し、学習課題にそって筆者の考えをまとめようとしている。 ・粘り強く引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、すすんで情報の整理の仕方について理解し、学習課題にそって共通点や相違点を根拠にしながら考えたことを書こうとしている。 ・積極的に音声のはたらきや仕組みを理解し、学習の見通しをもって日本語の音の特徴について理解を深めようとしている。 ・粘り強く相手の反応を踏まえながら、表現を工夫するとともに、学習課題にそって伝えたいことを話そうとしている。 ・すすんで読書が考えを広げることに役立つことを理解し、学習の見通しをもって考えたことを提案しようとしている。 ・情報の扱い方についての理解を深め、目的に応じて適切に情報を読み取り、伝えたい情報を明確に表現しようとしている。 ・すすんで集めた情報を整理し、学習の見通しを	定期テスト 小テスト ワークシート 授業ノート 暗唱テスト 課題の提出 授業中の様子（観察）

	もって案内文を書こうとしている。 ・粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、今までの学習を生かして本や資料をもとに考えを深めようとしている。 ・粘り強く文章の論理の展開について考え、学習課題にそって文章を読んで考えたことをまとめようとしている。 ・すすんで文の構成に興味・関心を抱き、文の成分の種類とはたらきを理解して、文の構成について理解を深めようとしている。 ・すすんで根拠が明確な文章になるように工夫し、学習課題にそって自分の考えたことを書こうとしている。 ・積極的に関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。 ・昔話に関する知識を手がかりに本文をすすんで読み、新しく知ったことについて話し合いの場で発言しようとしている。 ・積極的に古典の世界に親しむとともに、学習のたことを記録し作品について考えたことを記録しようとしている。 ・すすんで音読に必要な訓読の仕方を知り、学習の見通しをもって文章を読んで考えたことを伝え合おうとしている。 ・すすんで読書が考えを広げることに役立つことを理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝えようと伝えようとしている。 ・すすんで表現の技法を理解するとともに、詩を読んで考えたことを伝えようとしている。 ・粘り強く表現の効果について根拠を明確にして作品を読んで考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 ・積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。 ・粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・積極的に共通点や相違点を踏まえて考えをまとめ、学習の見通しをもって報告を聞いて質問しようとしている。 ・粘り強く理解したことに基づいて考えを確かなものにし、文章を読んで考えたことを記録しようとしている。 ・積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめるとともに、学習の見通しをもって自分の考えを書こうとしている。 ・すすんで単語の類別について理解を深め、今ま	
--	---	--

	での学習を生かして言葉を分けて考えることの大切さを理解しようとしている。 ・すすんで互いの発言を結びつけて考えをまとめ、学習の見通しをもってそれぞれの立場から考えようとしている。 ・積極的に関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことをもって書こうとしている。 ・すすんで描写をもとに捉えるとともに、今までの学習を活かして詩を創作しようとしている。 ・粘り強く登場人物の心情の変化などについて捉えるとともに、見通しをもって小説を読んで考えたことを伝えようとしている。 ・すすんで方言と共通語について調べ、学習の見通しをもって共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。	
--	--	--